

考えましても、これを無視する事はないのでありまして、10~20kmの所に新幹線の駅が出来るとお考え頂いても良いかと思ひます。東京~大阪間の新幹線が出来まして8年になりますが、当初新幹線の駅寄りに町が発展していくのではないかと心配されたのでありますが、8年たった現在でも新幹線の駅の周囲はほとんど発展しておりません町全体が動くという事はない様であります。

◎お知らせ!!

★理事会審議事項

- 1、藤林、椎谷両会員の一時退会願いの件
病気のため身体の状態がよくないので例会を欠席する事が多いので、当クラブに出席率その他の面で御迷惑をかける事になりますのでという理由で一時的退会したいとの事でしたが、両会員とも3、4ヶ月の療養で全快する見込みであるという主治医のお話ですのでこのまま様子を見る事になりました。
- 2、会報委員会についての件
会報副委員長の椎谷会員が病気のため暫くの間お休みする事になりましたので前会報委員でありました北條会員と広瀬会員に、又会報に参加していただく事に決定致しました。
又、新入会員の石橋会員は会報委員会に参加していただく事に決定しました。
- 3、新入会員の推薦の件
ある人物の当クラブへの推薦があったのでありますが、会員増強委員会の報告によりますと、事業内容が浅く又、未熟であり現在の状態では不資格である。しかし人物は良く、又金銭面においても気帳面であり、5、6年先には有望であるとの事でしたので理事会としては、今回は保留という事になりました。
- 4、3月18日長万部で開催されるインターシイター・ゼテラルフォーラムに正モデレーターとして出席予定されておりました藤林会員が病気のため出席できなくなりましたので代りの方の人は幹事に一任する事に決定しました。

★室蘭 R. C.

2月22日の例会は新年家族会のため17時半より(於・常盤)に変更になりました。

★情報委員会主催の第一回目の朝食会は8日無事に終了致しました。亀田クラブとの合同朝食会で33名(北クラブ22名・亀田クラブ11名)の出席で定刻より少々おくれて柴田会員の司会により爽やかな気分ではまりました。亀田クラブの若いクラブとしての悩みそれに対する先輩としての北クラブの意見、又如何にしたら出席率が向上するか等と時間の違つのも忘れてしまう楽しい炉辺合会でした。

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
48. 2. 7	52名	37名	15名		
48. 1. 31	52名	41名	11名	8名	94.23%
在函クラブ	(1/25) 函館R.C. 88.62%	(1/26) 函館五稜郭R.C. 100%	(1/30) 函館東R.C. 97.80%		

★第435回例会欠席者

飯田・岩塚・杉本・森(正)・成田・広瀬・川筋・椎谷・関本・藤林・小笠原・成沢・佐々木・柴田・山内(文)
(15名敬称略)

次回例会日 2月19日
プログラム 5クラブ合同夜間例会
(午後6時より拓銀ビル8Fにて)

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所 函館市大手町5-10
日魯ビル3階
☎(0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10
国際ホテル TEL (0138) 23-8751
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1973. 2. 19

1972~1973 第33号

第437回例会



角谷隆一会員

Let's take a new look もう一度見直そう (Roy D. Hickman R.I. 会長指針)

本日のプログラム

(R.I. 創立68周年記念) 合同夜間例会
記念講演…… 作家 沢野 久雄先生

第436回例会記録

- ◎司会 市川 芳夫会長 ◎斉唱 我等の生業
◎ゲスト 宮嶋 治氏(日本銀行函館支店長)
◎ビジター 東京小石川R.C. 早川 政名君(弁理士)
函館R.C. 大沼 文雄君 他9名
函館東R.C. 寺西 久遠君 他6名
函館五稜郭R.C. 西尾 竜彦君 他2名

◎幹事報告

- 1、先日(8日)情報委員会主催の炉辺合会(朝食会・亀田クラブとの合同)には、多数ご出席いただき有難度うございました。
- 2、新入会員の石橋会員には、会報委員会に所属していただきます。

- 3、先般より御案内の通り、本日午後6時より、湯川・めんどり亭にて第5回クラブアッセンブリーを開催致しますので、多数ご出席していただきたいのですが、現在のところ28名の出席予定、今回は親睦もかねており、沢山の御馳走も用意しましたので、返事を出して無い方も都合付けてきて出来るだけ出席されるよう希望します。
- 4、病欠会員の報告 藤林会員（五稜郭病院入院）、椎谷会員（自宅療養）他に、足・腰のいたみ等非常に体調の良く無い会員が多いようでございます。どうか皆さん呉々も身体に留意の程。
- 5、長万部で開催のフォーラムにおけるモデレーター及び記録の依頼の件は、御案内の通り、藤林・椎谷両会員とも病気のため正モデレーターには、俣野会員、記録は西巻会員をお願い申し上げます。
- 6、来る19日（月）の5クラブ合同夜間例会は、先回も申し上げましたように、この週は全クラブ休会となります。現在のところ、出席33名、欠席15名となっております。まだ返事されてない方は、準備の都合もありますので至急回答下さい。尚、当北クラブは、当日の会場整理、つまりS.A.A. をお引受け致しておりますけれども、当クラブよりS.A.A. 及び副S.A.A. にお手伝していただくことになっております。当日、会員は、S.A.A. の方より渡されるビジターカードをバッチがわりにしていただきます。
- 7、昨年度の世界大会の記録の本が来ております。内容は全部英文なのですが、必要な方は幹事までお申し出下さい。

●親睦活動委員会 平野委員長

先般14日、湯川（鱈）にて麻雀大会を開催致しました。昨年度第2回大会では、東クラブ高野会員に川筋杯が渡ったわけですが、深瀬会員の奪還記念ニコニコ投入等があり選手一同大熱戦、全員入賞と云う大変目出たい楽しい大会でありました。

★ニコニコボックス報告

第3回麻雀大会上位入賞記念として

- 1位一吉井会員 2位一山崎(尚)会員 3位一遠藤会員
 山内(文)会員 職務多忙にてホームクラブ欠席多くお詫びとして
 成田会員 本日の第5回アッセンブリー欠席のお詫びとして

●卓話「最近の国際通貨問題」

日本銀行函館支店長 宮嶋 治氏

●スミソニアン協定から最近まで

昭和46年12月ワシントンのスミソニアン博物館に米国、日本、西ドイツ等、10カ国の蔵相と中央銀行総裁が集って為替レートの調整について協議し、現在のいわゆるスミソニアン体制ができました。これは急いで協議したこともあって幾つかの欠点をもっていました。従来のIMF体制では、金とドルとが大きな主柱でしたが、スミソニアン体制にはしっかりした中心がありませんでしたし、各国の為替レートも通貨の実力を反映していなかったと思います。こうした事情で、昨年6月まず英国のポンドが投機筋の売りを浴び、固定相場を維持できなくなり、変動相場制に移行したのをはじめ、今年になってからは、イタリアが2重相場制を採用、スイスが変動相場制に踏切るなど、国際通貨情勢は動揺のきざしがありました。そうしたところろえ2月になって、マルクと円という強い通貨に対して投機が始まり、ドルがどんどん売られ、西ドイツは50億ドル以上、日本も10億ドル程度のドルを買支えることとなりました。これは米国系の多国籍企業が口火を切ったといわれておりますが、はっきりした背景は判りません。ともかく2月10日以降、各国は為替市場を閉鎖して対策を協議したのです。

●対策と市場再開

為替市場を再開するには、なんらかの対策を要します。各国それぞれの利害対立があり、折衝を重ねた結果、米国がドルを10パーセント切下げ、日本が変動相場制を採用するという事に着きました。米ドルの10パーセント切下げは予想されたより大幅であり、これによって西欧各国は自動的に10パーセント対米ドル平価が切上ったことになるわけです。日本の場合は、10パーセントに加えて更にプラスアルファの実質的切上げになります。つまり、1ドル 277円よりも更に円高ということです。この結果についてどこが勝ったか負けたかという議論もありますが、これは興味本位の見方です。

米国は有利のようですが、10パーセントの切下げはドルの威信を傷つけたことは疑いなく、西ドイツは自らは切上げなかったというものの、実質的には10パーセントの切上げに等しく、しかも値打ちの下ったドルを買支えたことによって損をしたわけです。フランスは10パーセント、ドルに対して切上げたに等しいのですが、果して弱いフランが耐えられるでしょうか。日本は貿易収支の黒字が非常に大きい現状では、実質的な切上げを甘受するのはやむを得なかったと思います。

●日本の貿易収支と米国との関係

このような事態となったのは、日本の貿易収支の黒字が大きいこと、米国が遂に国際収支が大幅赤字であることが挙げられます。日本の貿易収支の黒字は、46年78億ドル、47年90億ドルであり、48年も恐らくそれに近いものとなります。これに対して米国の貿易収支は、46年に27億ドルの赤字と今世紀に入ってはじめて赤字を記録し、47年に更にこれが64億ドルにふえました。また日米間の貿易収支をみると、46年が日本の輸出超過34億ドル、47年が41億ドルであり、今後ともなかなか改善はむずかしいようです。

ともかく、こうした事実がある限り、米ドルの切下げや円の変動相場への移行はやむを得なかったというべきでしょう。我々は米国に対してインフレ抑制のための努力をすることや、多国籍企業などの海外の投資活動を抑えること等を要求すべきでありましょう。それと同時に、日本としても黒字を減らす対策を推進すべきだと思います。第3次円対策によって輸入自由化、関税の一率引下げ、輸入割当枠の拡大、貿管令による輸出抑制などだけでは効果としては5～6億ドルであります。基本的には、輸出に依存している産業構造を転換させることであり、このためにはかなりの苦痛があります。

しかし、それをしなければ再々切上げといった事態に追込まれることになりかねません。

●日本経済への影響

マクロ的にみた場合、変動相場制への移行一どの程度の切上げになるかによりませんが、によって経済成長率は2～3パーセント、ダウンセザるを得ないというのが一般の予想であります。もっともこれは切上げ率を10パーセント前後としての試算であり、これが17～18パーセントということであれば、もう少し影響があり、48年の実質経済成長率は11～12パーセントから8パーセント程度になることも考えられます。ただ今回は前回の場合と違って、景気は上昇過程にあること、いろいろな対策やその効果は経験済みであり、敏速に処置を取れること、海外のインフレ傾向が強まっており、輸出価格の引上げが可能なる素地があること等、景気との関連では有利な要因もあります。もっとも産業別にみると、前回から約一年しか経過しておりませんし、雑貨、合板、機械、合織等はかなり苦しいようです。これに較べるとカメラ、楽器、ミシン、陶磁器などは未だ余裕があるようです。これから変動相場制がどの程度続くか、固定相場がどの程度に落ち着くかが問題であり、それによって日本経済への影響も異なってくるのは当然のことです。

切上げ幅は小さいのが望ましいわけですが、市場にあまり介入すると汚いフロートということになります。なかなかむずかしいところですが、以上

奉仕の理想

他人への思いやりは奉仕の基本である。他人への援助はその表現である。相共に、斯る行為は奉仕の理想を構成する。
奉仕の理想は、クラブ・職業・社会、及び国際奉仕を通して、ロータリー・クラブ及びロータリアンの活動において例証されるのである。

★第5回クラブアッセンブリー開催す

14日PM 6:00より 湯川・めんどり亭にて

出席者 平山・大江・外山・飯田・新・遠藤・深瀬・市川・俣野・宮崎・森(正)・西巻・大井・森(秀)・沢村・関本・柴田・高杉・山崎(幸)・吉井・佐藤・本間(利)・山崎(高)・平野・本間(隆)・広瀬 (26名 敬称略)

会長挨拶、幹事報告につづき、俣野会員より他クラブ訪問され、パナーの交換の想い出話をされ、若い会員はそのような機会を作った際に3分でも5分でも結構ホームクラブでスピーチをされるようにしたらどうだろうか、という意見が出されたが、酒飲みかわす、なかにいつもの例会会場でも語り合うことのない面にふれ、あの人はこんな面もあるんだなあー、こんな楽しい特技もあるんだなあーと、興味のことや仕事上のことなど本当にお互いを知り合う有意義な機会であった。

★例会日変更御案内

小樽R.C. ~ 2月20日の例会は、国際ロータリー創立を記念して、小樽南R.C.と合同例会を行なうため23日17時半(於)海陽亭に変更

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
48. 2. 14	52名	38名	14名		
48. 2. 7	52名	37名	15名	12名	92.31%
在函クラブ	2月1日 90.98%	2月6日 98.91%	2月2日 100%		
1月平均	函館R.C. 88.05%	函館東R.C. 98.36%	函館(五)R.C. 100%	函館北R.C. 94.27%	

★第436回例会欠席者

青柳・角谷・杉本・森(正)・成沢・小林・下郡山・戸栗・平山・佐々木・岩塚・神原・椎谷・藤林 (14名 敬称略)

次回例会日 2月28日

プログラム 清水 考一君の報告(留学生)

3月7日プログラム 「総会」

3月14日プログラム 「画の買い方」 画家一岩船 修三氏

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所

函館市大手町5-10

日魯ビル3階

☎.(0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10

国際ホテル TEL (0138) 23-8751

例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1973. 2. 28

1972~1973 第34号

第438回例会



角谷隆一会員

Let's take a new look もう一度見直そう (Roy D. Hickman R.I. 会長指針)

本日のプログラム

「清水考一君の報告」(留学生)

第437回例会記録

R.I. 創立68周年記念 (2月23日)

市内5クラブ合同夜間例会を開催す。

(於) 拓銀ビル8F大ホール・PM6:00~8:00

◎司会 嶋田 敬・函館東クラブ会長

◎斉唱 奉仕の理想

◎ゲスト 沢野 久雄氏(作家)

◎ビジター 森R.C. 3名・長万部R.C. 2名

午後6時、点鐘 川守田分区代理挨拶・能戸幸恵函館R.C. 会長幹杯・三谷勇平亀田クラブ会長の出席報告(195名)、滝野敏弥五稜郭クラブ会長は、ゲスト・作家の沢野久